

四国地方整備局

令和4年11月25日

令和4年度「手づくり郷土賞」に四国から1件が選定！

地域づくり活動によって地域の魅力や個性を生み出している良質な社会資本とそれに関わった団体のご努力を表彰する「手づくり郷土賞」(国土交通大臣表彰)に今年度は、四国から1件が選定されました。

<一般部門>

■ 受賞団体：^{かもだに}加茂谷へんろ道の会（活動地区：徳島県阿南市）
件名：最古の四国遍路道を活かす
～歴史的遺産の魅力を発信して地域活性化～

また、選定団体が参加する「令和4年度 手づくり郷土賞受賞記念発表会」が以下のとおり東京で開催されます。

1. 名称：令和4年度 手づくり郷土賞受賞記念発表会
2. 日時：令和4年12月18日（日）13時00分～16時15分（予定）
3. 場所：東京国際交流プラザ平成 3階 国際交流会議場（東京都江東区青梅2-2-1）
4. 内容：1）令和4年度の受賞団体による活動プレゼンテーション
2）ベストプレゼン賞の決定
5. 参加申込み（会場観覧定員200名・先着順・申込み締切12月9日17時）

参加申込みは以下のサイトから。QRコードからもアクセスできます。

<https://tedukuri-furusato.jp>



受賞団体への認定証の授与式の日程等につきましては、改めてご案内いたします。

※本施策は、四国圏広域地方計画「No.3 美しい自然とおもてなしの心による「視国」観光活性化プロジェクト」の取組に関連します。

<同時発表>

- ・国土交通省総合政策局公共事業企画調整課
- ・国土交通省大臣官房公共事業調査室

<問い合わせ先>

四国地方整備局 企画部 広域計画課

○課長 田中 裕（○：主な問い合わせ先）
課長補佐 兵頭 一志
係長 坂東 知明

電話 087-811-8309（広域計画課直通）

令和4年度 手づくり郷土賞 選定結果

＜一般部門：16件＞

No	地整等	都道府県	市区町村	応募案件名	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	北海道	北海道	鶴居村	”美しい村”鶴居のサイクルツーリズム ～牧歌的風景を活かしたサイクリストの聖地へ～	特定非営利活動法人 美しい村・鶴居村観光協会	—
2	東北	青森県	弘前市	SHIROFES.	ひろさき芸術舞踊実行委員会	—
3	関東	山梨県	北杜市	環境保全活動「防災思想の普及と溪流環境の保全」	甲斐駒清流懇話会	—
4		長野県	長野市	歴史的文化遺産を活かした地域振興とまちづくり ～住民主体のまちづくり～	特定非営利活動法人 夢空間松代のまちと心を育てる会	—
5	北陸	新潟県	新潟市	新潟の水辺・鳥屋野潟の持続可能な郷土づくり	新潟市南商工振興会	—
6		新潟県	上越市	地域のお宝「くびき野レールパーク」 ～よみがえった頸城鉄道～	特定非営利活動法人 くびきのお宝のこす会	—
7	中部	岐阜県	多治見市	地域と連携・協力した安全で豊かな都市山麓づくり	市之倉森づくり部会	—
8		静岡県	三島市、 沼津市	松毛川「千年の森」再生プロジェクト	特定非営利活動法人 グラウンドワーク三島	—
9	近畿	京都府	京都市	小倉山森林再生プロジェクト ～地域の人の輪によるアカマツの再生～	景勝・小倉山を守る会	—
10		京都府	南丹市	～棕の木の下に集落内外の人が集う野菜市～ 天引むくむく市と活性化の歩み	天引区の活性化と未来を考える会	—
11		大阪府	柏原市	放置された森と森林資源を活用して「里山の森づくり」	かしわら森の会	柏原市
12	四国	徳島県	阿南市	最古の四国遍路道を活かす ～歴史的遺産の魅力を発信して地域活性化～	加茂谷へんろ道の会	阿南市
13	九州	佐賀県唐津市 ～ 福岡県北九州市		街道遺産発見の旅 ～歩く唐津街道の旅人と標識設置活動	玄界灘風景街道・歩く唐津街道の旅	—
14		熊本県	山鹿市	菊池川をフィールドとした子供たちとの体験学習会 ～見なれた自然から驚きと感動を～	特定非営利活動法人 菊池川自然塾	—
15		大分県	中津市	山国川の美しい景観と歴史文化を守り伝える ～地域が連携した観光ガイド～	中津の郷土史を語る会、 中津の歴史と文化を学ぶ会、 三光観光ボランティアガイドの会、 本耶馬溪町観光ボランティアガイドの会、 耶馬溪歴史観光案内人の会、 やまくにの歴史と文化を学ぶ会	—
16	沖縄	沖縄県	浦添市	市民協働による西海岸・里浜の保全活用 ～時空を超え未来につなぐ、古里の記憶～	一般社団法人 うらそえ里浜・未来ネットワーク	—

＜大賞部門：1件＞

No	地整等	都道府県	市区町村	応募案件名	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	北海道	北海道	斜里町	知床のガードレール雪かきプラス！ ～真冬の避難・命を守るまちづくり～	しれとこ・ウトロフォーラム21	北海道開発局 網走開発建設部

案件名

【活動地区：徳島県阿南市】

最古の四国遍路道を活かす
～歴史的遺産の魅力を発信して地域活性化～

＜地域活動団体＞

加茂谷へんろ道の会

＜対象となる社会資本＞

遍路道、市道若杉線



▶ 遍路道ガイド活動



▶ 遍路道の改修作業



▶ 地元小学校での課外授業協力



▶ 遍路道・市道の清掃活動

＜活動内容＞

平成22年8月に遍路道として阿南市の「太龍寺道」が初めて国史跡「阿波遍路道」に指定され、阿南市等の整備により長期間廃道だった「かも道」の復活を機に、四国遍路最古の遍路道を活かすため、平成25年に発足。

「かも道」「太龍寺道」「いわや道」の活用や遍路道の整備保存を行い、ガイド活動、広報活動、ウォークイベントの開催、小中学校等の学びの活動への参画など活動を活発に行い、様々な地域づくりの団体から整備・保全手法に関する視察が増加するなど、地域活動に寄与している。

参考資料 1

国土交通省大臣表彰



全国の地域づくりに
関心のある方への
メッセージ

令和4年度

手づくり郷土賞

ふるさと

入場
無料

令和4年12月18日(日)
13時00分～16時15分(予定)
東京国際交流館プラザ平成
国際交流会議場
東京都江東区青海2-2-1

受賞記念発表会



国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

◆「手づくり郷土賞」とは

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれらと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設され、令和4年度で37回目となる国土交通大臣表彰です。

◆手づくり郷土賞受賞記念発表会について

開催日時 令和4年12月18日(日) 13:00~16:15(予定)

全国に優れた取組が広がることを目的に、第37回手づくり郷土賞の受賞者から活動の紹介を行って頂く発表会を開催します。

内容: 1) 第37回(令和4年度)受賞団体による活動プレゼンテーション
2) ベストプレゼン賞の決定

※終了時間はプレゼンテーション参加団体数に応じて、変更になる場合がございます。

※プレゼンテーションは、当日会場で発表を行う「発表部門」と事前に撮影した動画による「動画部門」の2部門に分けて実施予定です。

お申込み方法

会場観覧またはオンライン視聴によりご参加いただけます。

・会場観覧をご希望の方は、下記サイトより事前にお申込みください。

・オンライン視聴をご希望の方は、下記サイトから視聴いただけます。

申込みは不要ですが、CPD単位取得*をご希望の方は下記サイトより事前にお申込みください。

こちらからも
アクセスできます▶



<https://tedukuri-furusato.jp>

※建設コンサルタンツ協会CPD・土木学会CPD・都市計画CPDの認定プログラム申請中

お申込み締切

令和4年12月9日(金) 17時 会場観覧定員:200名

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

開催会場

東京国際交流館プラザ平成 国際交流会議場

所在地:〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1

アクセス:ゆりかもめ「東京国際クルーズターミナル」東口より 徒歩約3分

りんかい線「東京レポート」B出口より 徒歩約15分

お問い合わせ先

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課

メール:hqt-tedukuri-sogo@gxb.mlit.go.jp

FAX:03-5253-1551

※送信するメールの件名は、「令和4年度 手づくり郷土賞 受賞記念発表会」の問い合わせとしてください。



前回の受賞記念発表会の様子



手づくり郷土賞の情報はこちら

手づくり郷土賞ホームページ

<https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/tedukuri/>



手づくり郷土賞フェイスブック

<https://ja-jp.facebook.com/mlit.tedukuri/>



◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。令和4年度で37回目。

【一般部門】

はじめて受賞する団体を対象とした部門

【大賞部門】

過去に受賞した団体で、その後の活動が発展している団体を対象とした部門

(参考)手づくり郷土賞の過去の受賞案件は以下のURLに掲載しています。
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/>

◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から審査し選定します。

手づくり郷土賞選定委員会（令和4年度）

委員長	野澤 康	工学院大学 建築学部まちづくり学科 教授
委員	河野 まゆ子	株式会社JTB総合研究所 主席研究員
委員	小浦 久子	神戸芸術工科大学 芸術工学部環境デザイン学科 教授
委員	斉藤 俊幸	イング総合計画株式会社 代表取締役／地域再生マネージャー
委員	坂元 英俊	一般社団法人 地域観光研究所 代表理事
委員	真田 純子	東京工業大学 環境・社会理工学院 准教授

(敬称略)